



# はやま 議会 だより



町の安全を祈願し  
一斉放水!!

令和6年葉山町消防出初式@葉山小学校

- 新年のあいさつ … 2
- 定例会報告 … 3
- 委員会レポート … 5
- 委員会視察報告 … 9
- 一般質問は11人が登壇 … 10

葉山町議会



# 「ポストコロナ」と

# 「次の100年」にむけて



令和6年の年頭に当たり

葉山町議会を代表して

謹んでごあいさつを

申し上げます。



能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表し、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。



## 戦略的な計画と先見的な対応が鍵

町民の皆さまには、日頃より町議会へのご理解と議会活動に対するご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し行動制限がない状況になりました。徐々に以前の生活に戻りつつあり、皆さまも3年間止めていた行事等を再開することの大変さを痛感されたことと思います。

しかし、現在の葉山町の行政課題は山積しております。老朽化した公共施設の再編や下水道施設の維持管理、生ごみ堆肥化のためのクリーンセンター再整備、暫定的にスタートした中学校給食、いつ着手できるかわからない臨御橋の改修工事をはじめ、さまざまな課題があるのも事実であります。

### 葉山町の行政課題

町民の皆さまには、日頃より町議会へのご理解と議会活動に対するご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し行動制限がない状況になりました。徐々に以前の生活に戻りつつあり、皆さまも3年間止めていた行事等を再開することの大変さを痛感されたことと思います。

### 住み続けたい街

葉山町は、住み続けたい街自治体ランキングで2年連続1位に輝きました。葉山にお住いの多くの方がこの街に誇りを持ち、愛着を持って暮らしていただいている証であると思います。葉山には、優

れた自然環境に非日常的で上質な生活観が融合したことによって生み出された付加価値があります。そして、葉山の人々は、これからも良質な住宅の街としてあり続けることを望んでいると思います。

## 町制施行100周年

来年1月に葉山町は、町制施行100周年を迎えます。

今年の秋以降には、記念式典や交流会等も予定されております。また、今後の葉山町の方向性を示すいくつかの重要な計画の策定、スタートの時期になります。特に葉山町の最上位計画である第五次総合計画の策定については、議会として特別委員会を立ち上げ議論を重ねています。その他にも公共施設の再編や地域公共交通に関する計画など町民の皆様に関係する計画が策定される予定です。

議会としても次の100年に向けた重要な計画、時期でもあるとの認識のもとしっかりと議論を重ねて参りたいと考えております。

結びに本年が皆さまにとつて実り多き年になりますよう、心より祈念申し上げます。

議長 伊東圭介

# 第4回 定例会

11月28日から12月13日まで開催し、  
条例改正、補正予算や陳情等の審議を  
行いました。

## 令和5年度一般会計補正予算(第7号)

### 歳入

#### 民生費国庫補助金

児童福祉費補助金  
(1590万円)

#### 民生費県補助金

児童福祉費補助金(429万円)

### 歳出

#### 職員給与費他

(△1186万円)  
給料、職員手当等の変動に伴う減額

#### 主な質疑

**問** 会計年度任用職員(非常勤職員)が増えている要因は。

**答** コロナ禍の影響や男性職員の育児休業の代替職員として採用などだ。

**問** 職員の時間外手当の変動の要因は。

**答** コロナ禍から4年ぶりの

葉山風の子  
開設日/令和6年4月1日  
(予定)

#### ●保育環境改善等事業

(287万円)

使用済み紙おむつを処分する私立保育所等に対し、備品購入費等の一部を補助する

●保育所等紙おむつ処分事業

(35万円)

処分費の一部を補助する

#### 主な質疑

**問** ファミリーサポートセンター(子育て支援センター)への支援は。

**答** 紙おむつ処分費を含めた要望額に応じて充当する。

#### 保育園運営事業 (85万円)

使用済み紙おむつ処分に伴う諸経費の増額

#### 主な質疑

**問** 保育園等のおむつ処分の利用者負担は。

**答** 町立保育園は利用者負担なし、民間の保育園は国・県・町から補助が出る。

#### 下水道投入施設維持管理事業 (396万円)

し尿等下水道投入施設電気設備修繕

#### 臨御橋架け替えプロジェクト推進事業 (705万円)

臨御橋補修・補強方針整理業務委託(執行委任)

#### 主な質疑

**問** 寄附は2億円以上集まっているが、いつまで募るのか。

**答** 引き続きお受けする。

**問** 架け替えは2億円でできるのか。

**答** 期間や工費が明らかになり次第報告する。

**問** 今回は調査費だが、総額の概算はいつ出るのか。

**答** 調査に8カ月、予備設計に1年かかる見込みだ。

#### 庁舎維持管理事業 (30万円)

※バイオフィリックデザイン導入のため、役場庁舎1階に植物を設置  
※自然を感じさせる空間

#### 主な質疑

**問** 植物の維持管理の費用は。

**答** 3月末までを試行期間とし、その後継続するかどうかを検討する。初期費用に管理費も含まれ、継続の場合は維持管理費のみとなる。



保育園で遊ぶ子どもたち



植物で職員のストレス軽減を

中学校施設管理事業

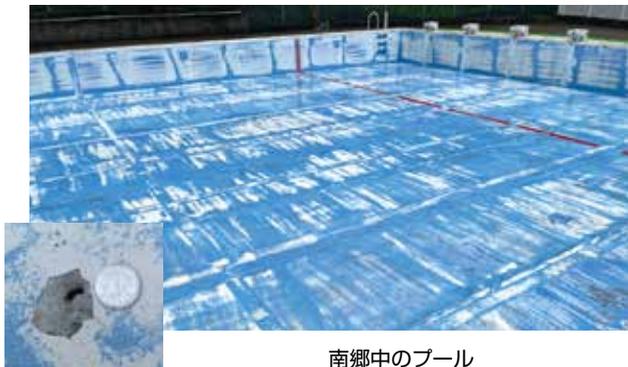
(820万円)

南郷中学校プール防水改修工事（執行委任）

主な質疑

問 補正で組む理由は。

答 6月から水泳部のプール開始を予定しており、令和6年度予算では間に合わない。



南郷中のプール

葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（議員提案）

人事院勧告に伴う町の改正の動向も勘案し、議員の期末手当の支給率を改正するため

指定管理者の指定について

葉山町子育て支援センター

の指定管理者を指定するため名称／特定非営利活動法人

葉山風の子

期間／令和6年4月1日～令和11年3月31日



子育て支援センターほけっと

令和5年度葉山町一般会計補正予算（第8号）

歳入

地方創生臨時交付金

(1億8791万円)

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への軽減や、事業者等への支援を行う事業への経費に對し交付

主な質疑

問 低所得者世帯支援枠の財源は。

答 一時的に一般財源を含むが、結果的には国庫補助金で相殺される。

問 補正予算書に時間外勤務手当76万円、会計年度任用職員2人増員とあるが。

答 給付事業にかかる人件費だ。

財政調整基金繰入金

(9千万円)

財源調整のための繰入金の増額

歳出

価格高騰緊急支援給付金給付事業 (2億5596万円)

住民税非課税世帯等に7万円を給付金を支給

物価高騰対策支援事業

電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている福祉施設等を支援する

● 高齢者施設等支援金

(1288万円)

● 障害者施設等支援金

(78万円)

● 児童福祉関連施設等支援金

(301万円)

● 病院・診療所・薬局等支援金 (265万円)

主な質疑

問 事業所への補助の基準は。答 県の補助単価を採用している。

問 11月に全員退去した高齢者施設への支給は満額か。

答 10月以降を下半期分とし、全員退去までの期間をもとに精査する。

在宅高齢者住宅改修費助成事業 (60万円)

助成金申請が当初見込みを上回ることに伴う増額

助成率1/2、上限額10万円



安全のために手すりを

葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産する予定の被保険者又は出産した被保険者に係る産前産後期間の保険料の軽減措置が講じられることから、所要の改正を行う

主な質疑

問 産前産後保険料免除制度の対象者に、国民年金保険料の減免も周知しては。

答 窓口等で相談があった時など、伝えていく。



こんにちは赤ちゃん

パレスチナ自治区ガザ地区における早期平和実現を求める決議（議員提案）

パレスチナ自治区ガザ地区を支配するイスラム組織ハマスとイスラエル軍との武力衝突に對して、一刻も早い事態の解決、改善を求めるため

皆さまから寄せられた**陳情**の審査

# 委員会レポート

町の問題・課題の改善、対策を議論します。



## 総務建設

### 所管事務調査

#### 森戸海岸ホテル建設に関する道路幅員について

委員から「引き続き取付道路拡幅の努力を続けるべきではないのか」との意見があり、担当課は引き続き申し入れをするとの答弁です。

#### マンション建設計画に関する地下水について

担当課から「下山口では施工業者が決まればある程度想定できるので、引き続き指導していく」趣旨の発言がありました。

#### まちづくり条例について

各議員と会派から出された現在の「まちづくり条例」に対する意見に対して、担当課から町の見解について説明を受けました。

## 委員会レポート

「陳情『働きかけ記録』の制度制定の検討」の進捗状況について

担当課から「検討しているが、何をもって『働きかけ』とするか基準が難しい。引き続き検討したい」との説明がありました。

委員長 近藤昇一

## 教育民生

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情

### 審査結果

委員からは「生活弱者にとって、現場の支えはとても重要なことで、陳情で求められていることは国が責任をもつ



高齢者施設で迎えたお正月

て充実させるべき」「介護報酬が上がっていても、トータル的には賃金が下がっている。人材確保も難しい中、医療・介護の体制を整えていくためには、常に地方議会から声を上げるべき」との意見でまとめ、全会一致で採択し、国に対して意見書を提出することとしました。

国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情

### 審査結果

委員からは「現在、診療報酬・介護報酬の改定について調整している中、臨時改定の実施を求める意見書の提出には違和感を覚える」「全体をみると、病院ごとに状況が異なる」「背景について納得で

健康保険証廃止の中止などを求める陳情

### 審査結果

委員会からは「現行（紙）の健康保険証の存続を求める意見書」を既に提出済みであり、議会の意思は示している」「文面からは『健康保険証とマイナンバーカードの一体化の中止』とも取れるが、そこは選択肢があつて良い」との意見でまとめ、全会一致で趣旨了承としました。

介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

### 審査結果

委員からは「声を上げることによって、制度の改善を遅らせている現実がある」「介護保険制度については、議論を深めてほしい」「趣旨は理解したが、陳情項目が細かく、全てを盛り込むことは難しい」「採択して、町独自の意見書を出すべき」との意見が出され、採決の結果、全会一

致により採択し、国に対して意見書を提出することとしました。

国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

審査の効率化をはかるため、2つの陳情を一括審査しました。

### 審査結果

委員からは「制度変更はなくても経常経費は上がっている。保護者負担は増えており、引き続き声を上げていくべき」「県の経常費補助の水準の低さは改善するべき」「さまざまな環境から私立を選択せざるを得ない学生もいる。助成の拡充をすべきである一方、公立高校の設備費を含めた水準を上げるはたらかかけも必要」との意見が出され、採決の結果、全会一致で採択し、国と神奈川県、それぞれに意見書を提出することとしました。

委員長 石岡実成

議会広報

議会改革

予算を伴うもの、伴わないものと分け検討しています。

予算が伴う項目

- 議会だより編集の一部外部委託
- 議会モニター制度の導入
- 議会LINE公式アカウント開設し活動の情報発信
- 一般質問時の資料をネット上で公開

● 議員のデジタルリテラシーの向上

議会白書の作成

予算が伴わない項目

- 若者の政治参加を促進する施策、町議会との交流を深める機会を増やす
- 定期的な議会報告会の開催など広聴会の充実
- 議会ホームページ上の議員の住所開示について

委員長 荒井直彦



春日市議会 Instagram

議会運営

議会改革

会派や議員から提案されていた、すべての議会改革検討項目の対応について、検討中・検討終了・対応済・対応変更・取り下げなど決定しました。

視察受け入れ

10月26日に千葉県長生郡町村議会議長会、30日には北海道新得町議会からの視察がありました。議会改革・議員報酬等について、説明・意見交換を実施しました。

委員長 土佐洋子

総合計画特別委員会

基本構想

計画期間は2040年までの16年間とし、基本計画は4年ごとに見直し改定します。

これは、神奈川県をはじめ県内自治体でも、2040年問題に対応していくための計画期間に設定している点や、団塊ジュニア世代が65歳以上になり、高齢者人口が最大と

なる日本社会全体が直面する内政上の危機を、いかにして乗り越えていくのかなどを一つのターゲットとして捉えているからです。

構成・目次案

町の目指す全体像をイラスト化したり、2040年に「町が目指す姿」を、さまざまな年代の町民目線で表現した「葉山みらい日記」を設けるなど、新たな取り組みも盛り込まれていました。

骨子案

前述の内容を踏まえた骨子案には、委員から多くの要望や意見が出され、改善すべき点も多々ありました。また、人口減少と少子化に立ち向かっていく強い覚悟が必要であり、基礎自治体の最重要課題であると改めて認識する会議となりました。

町の未来を担う子どもたちに実施したアンケートの報告書案には、今後の計画策定の参考となる意見やユニークなアイデアが多数ありました。その子どもたちの想いが活かされた計画になるよう、議論を重ねて参ります。

委員長 待寺真司

クリーンセンター再整備に関する特別委員会

所管事務調査

逗子市との協議

9月29日に逗子市議会から「負担割合に関する決議」が上げられ、それに関する報告がありました。決議を受け、負担割合を2年目以降は、生ごみ分別率を勘案して見直すことになりました。

生ごみ分別収集

生ごみを捨てる際に使用されるポリ袋の排出量は、年間127tと推計され、それは逗子市において、燃やすごみとして焼却することです。

また、生ごみ収集を週2回にするため、収集体制を見直します。それに伴う予算は、委託費3500万円/年、清掃作業員2人増員1590万円/年、2tパッカー車2台購入2836万円の予定とのことです。

再整備工事進捗状況

焼却炉跡地に、びん・ペットボトルのストックヤードが完成しました。その他、宅盤の造成や雨水排水施設などの



工事が進むびん類ストックヤード



整備途中の全体写真

工事が進んでいます。

委員長 金崎ひさ



## パレスチナ自治区ガザ地区における早期平和実現を求める決議

パレスチナ自治区ガザ地区を支配するイスラム組織ハマスとイスラエル軍との武力衝突により一般市民、特にガザ地区の子供たちに大きな犠牲が生じていることは極めて悲劇的な状況である。葉山町議会は、この紛争に対して一刻も早い事態の解決、改善を求める。

## 意見書を提出しました

紙面の都合上要約しています

### 安全・安心の医療・介護実現のため 人員増と処遇改善を求める意見書



毎年のように発生している自然災害時の対応や、新たな感染症に備えるためにも、平常時から必要な人員体制の確保を国の責任で行い、対策の中心となる保健所の拡充など強く求め、国民が安心して医療・介護を利用できるよう対策を要望する。

### 介護保険制度の改善、 介護従事者の処遇改善を求める意見書



介護保険制度は23年が経過し、家族介護を理由とした介護離職も高止まりである。介護事業所では、深刻な人手不足と低い介護報酬のもとでの経営難が続いており、コロナ禍と物価高騰はこうした事態を一層加速させている。介護従事者の処遇改善は待ったなしの課題であり、全産業平均給与との差を埋めるには程遠い水準であり、対策を講じられるよう要望する。

### 国に私学助成の拡充を求める意見書



制度拡充により一定の負担軽減はされたが、多子家庭等多大な負担はあり、授業料無償化世帯・支給対象の拡大を求める。「少人数学級」と「専任教諭増」などの実現は、早急に取り組むべき喫緊の課題であり、「二分の一」助成の速やかな実現が必要となる。よって、すべての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を要望する。

### 神奈川県に私学助成の拡充を 求める意見書



神奈川県の経常費補助は、小・中・高と国基準額に達しておらず、全国最下位水準である。すべての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、令和6年度予算において私学助成の拡充を強く要望する。

令和3年から小中一貫教育の推進に向け教員も交えた議論を始めています。5年度からは、学校改革として、これまでの議論を方針に変える目標を定めました。



「新しい時代の学びを実現する学校施設」資料

#### 学校の再整備に向けて

令和3年から小中一貫教育の推進に向け教員も交えた議論を始めています。5年度からは、学校改革として、これまでの議論を方針に変える目標を定めました。

#### 葉山町※DX推進基本方針について

デジタル技術を活用し、日常に対応した町民サービス及び役場業務への変革を全庁的に推進するため策定するものです。  
※デジタル技術による改革

#### 臨御橋の調査報告について

臨御橋架け替えのため、桁内部の非破壊調査を行いました。今後は調査結果に基づき、河川管理者である県の許可、詳細設計等、具体的な検討を行ってまいります。

### 議員懇談会

町長招集による

次の3件について、各担当課より説明を受けました。

第4回定例会 表決結果

議案・決議等	議員氏名(議席順)	議員氏名(議席順)													結果	関連記事		
		三浦大輝	星加代子	笹本貢史	中村和雄	石岡美成	山田由美	金崎ひさ	荒井直彦	笠原俊一	待寺真司	窪田美樹	近藤昇一	土佐洋子			伊東圭介	
議案第71号	令和5年度葉山町一般会計補正予算(第8号)	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 4
議案第72号	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 4
議会議案第5-9号	葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	可決	P 4
議会議案第5-10号	パレスチナ自治区ガザ地区における早期平和実現を求める決議	○	◎	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 4
議会議案第5-11号	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める意見書	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 7
議会議案第5-12号	介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 7
議会議案第5-13号	国に私学助成の拡充を求める意見書	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 7
議会議案第5-14号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P 7
陳情第5-45号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	P 5
陳情第5-46号	国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承	P 5
陳情第5-47号	健康保険証廃止の中止などを求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承	P 5
陳情第5-48号	介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	P 5
陳情第5-49号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	P 5
陳情第5-50号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	P 5

○は賛成 ×は反対 ◎は提出者  
 ※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決めます。

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第59号	令和5年度葉山町一般会計補正予算(第7号)	可決	P 3
議案第60号	令和5年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	P -
議案第61号	令和5年度葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	P -
議案第62号	令和5年度葉山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	P -
議案第63号	葉山町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第64号	葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第65号	葉山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第66号	葉山町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第67号	葉山町火災予防条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第68号	葉山町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	P -
議案第69号	指定管理者の指定について(葉山町子育て支援センター)	可決	P 4
議案第70号	人権擁護委員の推薦について	同意	P -

# 委員会視察報告

各委員の所感はホームページに掲載しています。



## 教育民生

10月19日～20日

### 1. 福島県小野町

#### 妊娠、出産から子育て期に渡る切れ目のない子育て支援策

これらの取り組みは、町長の公約がきっかけではじまり、担当課職員の熱意と努力も相まって確立された施策です。

町単独のアイデアが溢れた新たな子育て支援策が誕生したことは、町の新しい魅力として人口流出の歯止めになり、更には新たな移住者を期待できる画期的な施策になったのではないかと思います。

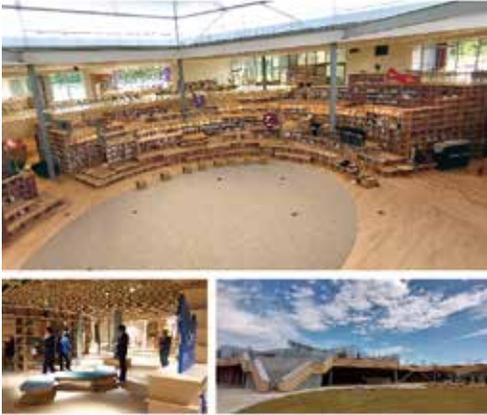
の方々の共存が図れる仕組み作りも含め、全く異次元の夢のような学び舎です。

建物の外観、デザイン、施設の内装、使用されている家具やレイアウト等も含め、斬新且つ機能的で、正直、溜息しか出ないような空間でした。単純に最先端と括って良いものなのか、はたまたこれは現実なのか、と疑ってしまうほど、感動以上に、頭の中が混乱してしまうような強烈なインパクトを受けた視察となりました。

### 2. 福島県大熊町

#### 学び舎 ゆめの森

認定こども園と小学校、中学校の義務教育が一つの建物で一体となっていて行われている新しい教育施設なのですが、「0歳から15歳までの子どもたちが共に遊び、学び、更に地域



学び舎 ゆめの森

## 議会広報

11月15日～16日

### 1. 福岡県春日市

#### 議会だよりについて

紙面レイアウト案作成、表紙写真の公募など読んでもらう紙面づくりに取り組んでいました。また、SNSによるショート動画の作成など情報発信を行っていました。

#### 広聴会や議会報告会について

オンラインを利用した報告会、各委員会に分かれて意見交換会を行っていました。

### 2. 福岡県大刀洗町

#### 議会だよりについて

毎号、原稿作成時の印刷業者との連携や議案・特集など内容に合わせた構成を行っていました。また、議会モニター制度の導入や新有権者へのインタビューなど積極的に住民参加が行われていました。両議会の良いところを取り入れ、議会だより・広聴機能を充実させていきます。



たちあらい議会だより

## 議会運営

11月13日～14日

### 1. 長野県軽井沢町

#### 通年議会制について

軽井沢町議会は、平成21年6月に議会改革検討委員会を設置し、「通年議会の実施」や「議会基本条例の制定」等の検討を開始。同年10月には導入の開始を決定。翌22年3月の第1回定例会から試行し、平成23年から通年議会の本実施をしています。

通年議会制はメリットのみで、デメリットはないのと。葉山町議会においても、実施に向けて準備を進めます。

### 2. 長野県宮田村

#### 議会改革について

宮田村議会は、早稲田大学マニフェスト研究所のランキングで「議会改革度調査2018」村ランキング全国第2位、「議会改革度調査2020」村で全国第1位、「議会改革度調査2022」村で全国第1位と、全国から多くの議会の視察も受け入れています。議会の広報広聴活動にお



宮田村 HP より

る住民参加を推進するため、「宮田村議会わらびと会議」を設置しています。高校生を含む村民の皆さまを委員として委嘱して、議会活動や議会の住民参加などに関する評価及び提言をお願いしています。「議会なんでも相談室」は、議会と住民がいつでも意見交換をする場として議会懇談会を開催しています。

その他、オンライン委員会や議員間討議の制度を設置しています。また、危機管理連絡会をオンライン会議で開催しています。

葉山町議会でも、できることから、実施していきます。

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。

# 町政を問う



# 一般質問



皆さんはどのテーマに関心がありますか？

一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。

- 近藤昇一
- 土佐洋子
- 金崎ひさ
- 待寺真司
- 窪田美樹
- 荒井直彦
- 三浦大輝
- 中村和雄
- 石岡実成
- 星 加代子
- 山田由美

建設問題	狭隘道路の拡幅	旧東伏見邸	ワークライフバランス	高齢者福祉	南郷上ノ山公園の整備	町独自の子育て支援	開発と法令	これからの教育環境	ふるさと納税	開発計画
P.16	P.16	P.16	P.14	P.14	P.14	P.12	P.12	P.12	P.10	P.10



三家橋の開発予定地

**問** リユース市の反省点は。環境部長 次回はブースを18から30カ所に増やす。

**リユース市**

**問** 役場の男性職員の育児休業の取得率は。総務部長 令和4年度で37.5%だ。取得率向上に努めていく。

**男性職員の育児休業**

**問** 学校や町内会館を新設する場合、鉄筋コンクリートだけでなく木造も視野に入れてほしいが。コストは高いが利点はある。政策財政部長 個々に応じて考える。

**公共施設**

**問** 堀内三家橋のマンション開発計画で、消防用空地についての町の指導は。都市経済部長 人命を問うものなので、折衝しているところだ。

事業者と町の三者同席での話し合いは。都市経済部長 していない。要請はしている。

**問** 地下水や駐車場等の件もあり「各課協議にはまだ入れない」と事業者に伝えている。町長 一色平松の開発で、境界線変更の件は。町道に沿って、町の土地に駐車場を作るのか。都市経済部長 事業者から連絡がないので、まだ変更協議に入っていない。駐車場と決めたわけではなく、利用法は検討する。

**問** 森戸のホテル建設で、事業者が町に提出した報告書の記載が問題になったが、住民と

山田由美



三家橋の開発計画、消防用空地は折衝している

都市経済部長

**問** 下山口の開発で、ヒ素を含む6000㎡の土の入れ替えについて、説明会はあるのか。また、風致地区条例に抵触するか。都市経済部長 住民説明会を開くよう、事業者に指導している。土砂の堆積等は、規制の対象になるので許可が必要だ。

**町長** 地下水や駐車場等の件もあり「各課協議にはまだ入れない」と事業者に伝えている。

**問** 一色平松の開発で、境界線変更の件は。町道に沿って、町の土地に駐車場を作るのか。都市経済部長 事業者から連絡がないので、まだ変更協議に入っていない。駐車場と決めたわけではなく、利用法は検討する。

**問** 森戸のホテル建設で、事業者が町に提出した報告書の記載が問題になったが、住民と

星加代子



ふるさと納税は情熱をもって町外へアプローチを

町長

**問** 企業版ふるさと納税の取り組みは。政策財政部長 令和3年以降7件、1722万5千円の寄付をいただいている。

**問** 個人のふるさと納税が近隣市に比べて伸び悩んでいるようだが。政策財政部長 サイトを増やす、ゴルフ場に自販機を設置等、取り組んでいる。

**問** SNS等を活用して、情熱をもって葉山を愛する町外の方へアプローチしては。町長 いいかげん勝たなければいけないという気持ちだ。100周年へ向けて純粋な商品、体験型商品などを広げていく。

**がん患者のウィッグ助成**

**問** がん治療による脱毛でつらい思いをされている方へのアピアランスケア、ウィッグ助成は検討しているか。福祉部長 ウィッグを無償貸与している基金を紹介する等で支援していきたい。

**ペット同行避難ガイドライン**

**問** 災害時に犬が飼い主と離れ野犬化することを防止するために、ペット同行避難が推奨されている。葉山町でペット同行避難が可能な避難所、相談窓口は。総務部長 町内小中学校6校すべてペット同行避難が可能だ。通常は防災安全課、発災時は避難所が窓口になる。具体的なペットの居場所や手法について、さらに議論していく。

**問** 飼い主向けの周知は。町長 令和6年度、ペットの愛育手帳の内容も充実させていきたい。

**その他の質問** 物価高対策、女性管理職の登用状況、女性消防団員の促進、障がい者の入所施設



葉山町ふるさと納税専用サイト

石岡実成



逗子市の「ふれあいスクール」を  
葉山でも導入したらどうか

教育部長

放課後の校庭の自由開放と  
字ごとの児童館で対応している

問 逗子市の「ふれあいスクール」を葉山でも導入したらどうか。

教育部長 放課後の校庭の自由開放と、字ごとの児童館で対応している。

問 葉山町の放課後児童クラブの待機児童数は把握しているか。

福祉部長 公立は、令和5年10月1日現在13人、民間はゼロだ。

【コミュニティスクールの利活用】

問 コミスクをまとめるキーマンは。

教育部長 地域活動の推進委員を中心に座長と、当然、学校長も絡む。

問 平常時の授業に対しても、コミスクとしての支援やサポートを活用しては。

教育部長 積極的にもっといい形にしていこう



多様化学校についての質問資料

という意見を頂くのがコミスクの最終的、恒常的な在り方ではと思っている。  
**効率的授業とリソースルーム、多様化学校**  
**※子どもが落ち着ける場所**  
**問** 色々な児童への対応で、授業効率が低下しているような話を聞くが現状は。  
**教育部長** 支援級に関して、他の自治体に比べれば上手く回っていて指導もされている。今後は、保護者と担任と、児童も交えた指導計画など関係性を密にしていく必要がある。  
**問** リソースルームの設置状況は。  
**教育部長** 現状は、長柄小、一色小、南郷中に設置済みだ。令和6年度から葉山小、上山小、南郷中に設置し運用を開始する予定だ。  
**問** 学びの多様化学校の新設計画はあるか。  
**教育部長** 箱を造ることは別にして、少し学習させていた上で、より良い形が取れるかどうかを含め前向きに検討する。

中村和雄



法令を恐れることなく  
挑戦を

町長

住民や議員の意見を踏まえ、  
積極的に権限を行使したい

問 町長には町民を守る大義がある。法令を恐れることなく挑戦すべきと思うが。

町長 手続きを踏む中で、住民や議員の意見を踏まえ、積極的に権限を行使していきたい。

大地震等災害の発生に備えた対応

問 首都直下や南海トラフ地震が発生したとき、首都圏人口の千分の一にも満たない葉山町に支援の手が届くか心配だ。危険度判定を行う技術職員の確保も必要だ。できるだけ多くの自治体と個別の応援協定の締結を。

総務部長 横須賀・三浦・逗子・鎌倉の近隣市、草津町・那須町・下田市と締結している。

消防長 緊急消防援助隊という全国組織がある。日本全国から援助の手が向けられる。

都市経済部長 災害時の職員派遣については、

神奈川県全域で協議会を編成している。

物価高と町民の生活支援

問 食料品価格の高騰は、低所得者に一層重くのし掛かる。令和6年度予算で町がやるべきこと、求められていることは何かの検討を。

福祉部長 社会情勢や国等の状況把握に努め、県や県・町社協と連携しながらやるべきことは適切に予算措置しなければと考えている。

葉山町が選ばれる町になるために

問 現在策定中の第五次総合計画で何に取り組むのか、姿が見えない。町長が大事にしている価値や町への想い、実現したい町のあり方を職員と共有し、職員のやる気を引き出すようにしながら町政に臨んでは。

町長 町が持っている地勢・土地の力を守り、町民がつながりあってともに生きていける町にするよう、強く踏み込んでいきたい。

その他の質問

南郷上ノ山公園



近隣市、姉妹・友好都市との相互応援協定書

三浦大輝



町独自の子育て支援政策は

町長

「子どもを産んでもらう政策」  
は難しい

問 町独自の子育て支援政策の必要性を感じるが、考えはあるか。

町長 率直に言えば「子どもを産んでもらう政策」は難しい。子どもが夕方でも外で安全に遊べることほど心強い子育て政策はない。そうした点をアピールしていく。

ごみ処理制度設計

問 町は「ゼロウェイスト」基本方針のもと、環境政策を進めてきたが、県の資料から調査すると2015年以降「一人当たりの可燃ごみ排出量」に有意な減少傾向はみられないが。

環境部長 その通りで、非常に心が痛い。

問 原因については、何か考えられるか。

環境部長 研究をしなければならぬ。

空き家対策

問 町内で現在275軒ある空き家の中には、建築条件規制等を含む「訳あり空き家」も多く、売却できないという課題もあるが。

政策財政部長 所有者と不動産事業者等の協力を得て、流通に乗せていきたい。

問 空き家相談会を開催するのはどうか。

政策財政部長 前向きに検討する。

奥葉山地域の可能性

問 「にほんの里100選」にも選出され、上皇陛下もお出ましになる「上山口の棚田」は葉山の財産であり、保全すべきではないか。

町長 棚田を大事にする気持ちはあるが、田んぼとしても考えなければいけない。

問 市街化調整区域で里山の管理不全、耕作放棄地の増加や、放置された資材置き場等もみられるが、状況の理解は。

町長 一定の市街化区域的な取り扱いができるようにすべき。工業用地ではなく、地域に見合った活用をしていきたい。



葉山町が提供するサービス  
(葉山町 HP より)

荒井直彦

南郷上ノ山公園の整備計画について

都市経済部長 令和7年度から補助金がもらえるよう準備している



問 前回、社会資本整備交付金を活用する南郷上ノ山公園の整備計画を提案した。バス停の新設、野球場外野フェンスの高さ延長、公園内トイレ改修、ドッグヤード・事務所・多目的グラウンド・テニスコート整備、駐車場拡張等があるが、現在の進捗状況は。
都市経済部長 令和7年度から補助金がもらえるように、現在、準備をしている。
問 調整池は機能を維持しながら整備して、第2、第3の運動場としてはどうか。
教育長 近い将来、仮に南郷中学校のグラウンドに長柄小学校の仮校舎を作る場合は、グラウンドは必須条件になるので想定を行う必要がある。
問 10年後の、夢のある公園を目指して整備



新しくなった事務所前のトイレ



をしていくことはどうか。
町長 私も是非にという気持ちはあるが、トレーニング施設、体育館、プール、駐車場の広さ等さまざまな課題がある。案内板も少ないので、そういうことも解決しながら議論していく。
森林環境譲与税
問 森林環境譲与税の活用は、現在の「土砂災害警戒区域の危険木だけ」ではなく、ナラ枯れにも対象を広げて、柔軟に対応してはどうか。
町長 ナラ枯れに限らず、高木に対する補助をする前に、道路等に危険が及ぶ箇所や、通学路について重点的に調査をすることが大事だ。それらの予防措置も視野も入れて議論しているの、もう少し時間が必要だ。

窪田美樹

高齢者世帯のエアコン設置補助は

福祉部長 今後、検討したい



問 県内自治体でも熱中症予防に高齢者世帯へのエアコン設置補助事業が増えた。町は。
福祉部長 社協を通じ貸付による設置助成案内や、他自治体の研究、保健師等訪問による周知・啓発に努めつつ、今後、検討したい。
問 保育園の紙おむつ処分費補助が始まった。介護施設でも紙おむつ処分費の負担軽減を。
福祉部長 施設の重要性を鑑み、検討したい。
環境に配慮した取り組み
問 生ごみと燃やすごみの分別、生ごみ資源化への現在の検討状況は一部の町民しか知らされていない。分別増や燃やすごみ収集が週1回になることは町民負担増・サービスの低下に繋がると考える。コスト面や環境配慮面などの比較を町民へ十分な周知が必要だが。



大きくなってかなあ

町長 環境の町として協力をお願いしたい。
問 メリットとして、一部民間委託したコスト面を上げているが、現状を維持できるのか。
町長 理解していただけるよう取り組みたい。
問 エシカルアクションとして「プラごみ削減店の見える化」に、認証マーク等の設定は。政策財政部長 見える化は行っているが、盛り上げる取り組みは引き続き行っていきたい。
学校給食への課題
問 多子世帯など状況を踏まえた無償化は。
教育長 重要な課題であり、国交付金を活用し検討したい。
問 食材高騰による今後の補正予算の必要は。
教育部長 高騰を見越したが、可能性はある。
妊産婦健診補助・産後ケア補助事業拡充
問 町助成を利用しても負担は重い。他自治体では、国補助金を利用し拡充しているが。
福祉部長 引き続き、前向きに検討したい。

待寺真司

ワークライフバランスの取り組み方針は

総務部長 在宅勤務をどう再開するか議論する



問 今後、非常に重要な職員のワークライフバランスに、どのように取り組む方針なのか。
総務部長 生活に密着した部分については制度として構築していく。特に処遇に影響の出る面について動向をしっかりと把握する。人事院勧告で在宅勤務に手当を出すとの見解があり、ワークライフバランスに寄与する働き方の在宅勤務を、どう再開するか議論を行う。
公立小中学校校務支援システム
問 校務支援システムの効果及び運用状況は。
教育部長 事務的な業務や成績処理の作成時間が大幅に削減されて、本来業務である児童・生徒への支援の時間に充たせてきている状況だ。
GIGAスクール構想
問 国の補正予算で端末の購入費用が盛り込まれた。更新時期や調達方法など町の対応は。
教育部長 令和7年度購入、8年度に更新だ。
問 国の方針では、都道府県に基金を創設して共同調達を推奨しているが、神奈川県内同じスペースの端末を持つことに懸念はないか。
教育長 県教育委員会からは共同購入やスクールメリットなど明確な指示はまだない。町独自の考え方や仕様書を明確に定めて、これまで葉山町が培ってきたものが損なわれることのないよう、県教委と調整して進めていく。
町独自の物価高騰対策
問 高校生奨学事業の時限的増額を、4月に遡及する方向で強く要望する。仮に月2千円増額しても当初予算内に収まる見込みだが。
教育長 梓自体を拡げるのもひとつの考え方だ。他自治体の研究も行うべくつなげたい。
町長 どのような手当てが相応しいのか結論が出ていない。この情勢が続くなら、中高生や保護者、高齢の方を中心に支える力が必要だ。



タブレットを活用した発表(築校をろうワークショップ報告書より)

金崎ひさ

旧東伏見宮葉山別邸を  
旧役場跡地に移築再生を



町長 何かの力になれるよう  
方策を練る

問 旧役場跡地に旧東伏見宮葉山別邸の移築再生を提案したいが。

町長 何かの力になれるよう方策を練る。

プラゴミゼロ宣言

問 生ごみ分別でのプラ袋使用は、町のプラゴミゼロ宣言と整合性がとれないと思うが。

町長 やむを得ないと判断した。

問 生分解性袋の使用で解決することだが。

町長 袋の耐久性等が課題だ。

問 プラ袋は燃えるごみとして処理するが、廃プラと燃えるごみの分別を止めるのか。

町長 生ごみ用袋は不純物が含まれるから、可燃ごみとしての処理を考えている。

年齢差別・障害者差別

問 町長はU49全国若手町村長会を立ち上げ

会長となった。任意団体だが事務局は。町長 役場政策課だ。

問 情報を得たいなら年齢制限をしないで町内の人材を活用した方が町のためになるが。

町長 人材がつかない機会を捉えていく。

問 障害者週間に作品を庁舎内で販売したが、障害者本人の参加中止は町長の意向か。

町長 そういう意向では一切話していない。相談ブースがあるので、声を上げないような販売の仕方をお願いした。

堀内会館

問 堀内会館は町の建物ではないのに、何故立て替え等の提案ができるのか。

町長 公共的な施設として利用している。

行政処分・行政指導を求める申出書

問 ホテル建設に関する「行政処分・行政指導を求める申出書」の疑義について関係者を一堂に集めて話し合えば解決すると思うが。

町長 3者の話し合いの場を設けたい。



旧東伏見宮葉山別邸

土佐洋子

セツトバックと  
狭隘道路の幅は



町長 進めていく必要がある

問 セツトバック等狭隘道路の幅幅について、以前から提案している。担当より「検討する時期」という発言が常任委員会であったが。

町長 セツトバック用地の取得をしている自治体もあり、導入を進めていく必要がある。

問 セツトバックの状況を看過せず、チェックし指導できる体制の構築が必要では。

都市経済部長 長年の課題で、ぜひとも初めの一歩を近いうちに進めたい。

問 誰も取り残さない優しい社会 ※アウティングの禁止については。

町長 本人の了解なく性的指向等を暴露すること 性的指向や性的自認が差別や偏見の対象とならないよう、各種啓発等に努めていく。

問 アウティング禁止の条例制定が必要では。

福祉部長 アウティングは重大な人権侵害と認識している。啓発に力を入れている段階だ。

問 読書バリアフリー法が施行された。給付基準額が、30年間も変更されていない。現状に即した給付が必要ではないか。

町長 必要と認識している。基準額の見直しについて他市町村の動向など踏まえ検討する。

環境の町としてのプライド

問 新たな民間委託での戸別収集はコスト増だけでなく、CO2の増加が懸念されるが。

町長 生ごみ収集1回、可燃ごみ収集1回を想定していたが、生ごみ収集を週2回へと見直し、事業を進めている。

問 民間委託に何千万円もかかる。そのお金があれば、福祉や教育に使えるのではないか。

環境部長 金額的には致し方ない。

問 意識の高い町民のみならず、環境の町のプライドとして生ごみ収集1回で可能ではないか。

町長 しっかりと見極めて、最終決定したい。

【見直し事項】 2 人員及び車両	
・清掃作業員	□収集担当に清掃作業員を2名増員 【約15,900,000円/年】
・車輛	□2tパッカー車：11台⇒13台 2台増【28,361,100円】

コスト増額となるごみ収集民間委託（環境課資料より）

近藤昇一

建設事業者との話し合いの場は



町長 2者の協議の場を設ける

問 堀内元町のホテル・マンション建設工事に関する諸問題について、1年間質問を続けている。町長選挙までに解決するつもりはなかったのか。

町長 そう遠くないときに2者の協議の場を設ける。

問 まちづくり条例施行規則で取り付け道路は6mに拡張するようになっていないが。

都市経済部長 土地所有者との調整がつかなかったということだ。

問 土地所有者との協議に虚偽があったと住民は訴えている。住民は当時の日記や署名付きの証言まで出している。事業者側は証拠を提出しているのか。

都市経済部長 事業者からも資料の提出を求め、電子メールで確認している。

問 資料の提出を求める。

都市経済部長 個人的な内容で提出できない。

問 170人からの反対住民の署名が提出されていながら「住民の安全を守るための6m道路幅」を但し書きで免除するにあたり、なぜ住民には説明しなかったのか。

都市経済部長 機会を逸した。

問 「指導事項対策書」で事業者は「工事車両は4t車以下にします」としながら、施工業者が改めて町と交渉し、25tでも良いことになった。住民への説明は。

都市経済部長 事業者がお知らせする約束だ。

問 条例では住民と事業者と町が協働でまちづくりをすすめることになっている。10t以上の大型車の通行で、水道管の漏水が2件確認され、水道使用料で賄われている水道局で修理したが。

都市経済部長 因果関係は、分からない。



狭い町道に大型車両が

# 「議会だより」が出来るまで

## 01 定例会



3月、6月、9月、12月の年4回定例会を開きます。初日に委員会を開き、編集日程、ページ担当者を決定します。定例会の審議状況によって、特集企画など構成を変更します。

## 02 執筆、レイアウト



定例会終了後、直ちに編集作業に入ります。一般質問は各議員、委員会報告は各委員長が執筆し、広報委員がレイアウト・校正します。印刷会社にデータを入稿します。

「議会だより」は昭和60年8月1日第1号を発行し、現在155号となります。定例会終了1カ月後発行を目指し、わかりやすい紙面作りに励んでいます。

## 04 撮影



表紙企画は全委員で相談、決定します。紙面内の写真も担当委員が撮影しています。声がかかった際は、みなさまご協力をお願いします。



議場では委員長が「議会だよりのご案内」YouTube用の動画撮影を行っています。

## 05 校了、印刷



正副委員長が最終の校正を行います。印刷会社は約1週間で印刷製本を行い、ポスティング会社に納品、各世帯へ配布されます。

## 03 編集会議は合計5回



印刷会社から戻ってきた原稿を読み合わせ、原稿追加や修正、レイアウト整理を行います。数値や答弁内容などは、行政側にもチェックしてもらい正確を期します。

### 友好都市情報交換会

11月20日に御用邸所在地友好都市である静岡県下田市議会の江田副議長他4人の議員の訪問を受けました。

葉山マリーナの施設視察のあと、葉山町役場内で葉山町議会議員有志と「今後の友好都市の在り方について」や「議会運営上の諸課題について」活発な意見交換をさせていただきました。今後、議会や行政の繋がりがただでなく、子どもたちやスポーツ交流など、市民・町民の交流がカギになるとの見解でまとまりました。

### 自治功労者表彰式・町村議会議員研修会

11月17日 葉山町福祉文化会館

「若々しい高齢者であるための行動学」と題して順天堂大学医学部特任教授・理事である天野篤先生にご講演いただきました。

冒頭、日本の平均寿命は、人生100年時代も現実味をおびてきたと言われました。

日本人の死因で一番の痛に続く心疾患と脳血管疾患には、生活習慣病が深く関係しているとし「生活習慣を見直し、食事や運動、旅行、ファッションに積極的な人は実年齢よりも若返る。見た目年齢も重要」と呼びかけて、最後にスローライフのすすめとして日々の暮らしの中で「テキトー」を心がけることを推奨していました。



### 気になる陳情のゆくえ

(議会だより154号参照)

令和6年度における「重度障害者医療費助成制度」の継続についての陳情

令和6年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情

透析者・障がい児者が負担なく医療を受けられるよう求める。

処理状況(福祉課)  
5年度と同様に予算要求を行う。



## 表紙説明

令和6年1月7日、消防出初式が行なわれました。ミニ消防車は子ども達に大人気でした。



出初式式典

## 町長行政報告

9月13日付けで、葉山町を被告とする「町に対し慰謝料10万円の損害賠償を求める」訴状が元町民1名から鎌倉簡易裁判所に提出されました。町としては、原告の主張には理由がないことから応訴することとしました。



人気のミニ消防車



葉山御前太鼓

## 次回定例会は...

2/13-3/22 の予定です。

議案審議	総括質問	一般質問	各常任委員会
2/13 (火)	2/19 (月)	3/18 (月)	3/4 (月)
3/15 (金)	2/20 (火)	3/19 (火)	3/5 (火)
		3/21 (木)	3/6 (水)
各特別委員会	議会運営委員会	予算特別委員会	
3/7 (木)	3/11 (月)	2/21 (水)	2/27 (火)
3/8 (金)		2/22 (木)	2/28 (水)
		2/26 (月)	3/1 (金)

定例会のスケジュールは変更になる可能性があります。また、一般質問・総括質問は質問者数によって日程が変動します。詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

議会のライブ・録画中継は、スマートフォン、タブレットでも視聴できます。



▶▶▶  
視聴はこちら



議会ホームページのトップに Google カレンダーが入りました。



最新の議会日程が確認できます。

## 録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

議会の最新情報は…ホームページをご覧ください!! <https://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

## 編集後記

新年を迎え、いよいよ町制100周年へ向けて、葉山町議会も気持ち新たにスタートしました。

第4回定例会では「パレスチナ自治区ガザ地区における早期平和実現を求める決議」を全会一致で採択いたしました。人道危機改善に向けて本格的な停戦、事態の鎮静化を求めるものです。全議員が心を一つに、平和な明日への願いをこめて決議できたことをうれしく思います。

また、本号は昨年に教育民生、議会運営そして議会広報の3つの常任委員会が行政視察を行ったレポートを掲載しています。議会広報では福岡県春日市議会、大冨洗町議会を訪問・交流を行い、それぞれで工夫している点を学んでまいりました。葉山町でも皆さまにわかりやすく、親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

1月9日 星加代子 記

議長 伊東 圭介  
議会広報常任委員会  
荒井 直彦 窪田 美樹  
三浦 大輝 星 加代子  
石岡 実成 山田 由美  
笠原 俊一